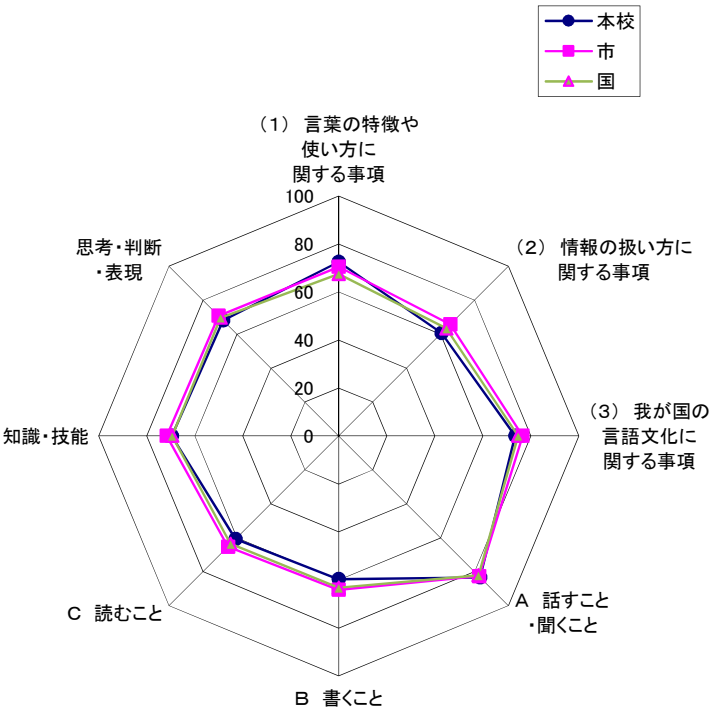


宇都宮市立雀宮中学校第3学年【国語】分類・区分別正答率

★本年度の国、市と本校の状況

【国語】

| 分類 | 区分 | 本年度 | | |
|-----|--------------------|------|------|------|
| | | 本校 | 市 | 国 |
| 領域等 | (1) 言葉の特徴や使いに関する事項 | 72.5 | 70.5 | 67.5 |
| | (2) 情報の扱いに関する事項 | 60.6 | 65.7 | 63.4 |
| | (3) 我が国の言語文化に関する事項 | 73.5 | 76.6 | 74.7 |
| | A 話すこと・聞くこと | 83.3 | 82.6 | 82.2 |
| | B 書くこと | 59.7 | 64.1 | 63.2 |
| | C 読むこと | 60.8 | 65.3 | 63.7 |
| 観点 | 知識・技能 | 69.6 | 71.7 | 69.4 |
| | 思考・判断・表現 | 68.1 | 70.8 | 69.7 |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | | | |



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

| 分類・区分 | 本年度の状況 | 今後の指導の重点 |
|------------------------|---|--|
| (1) 言語の特徴や 使いに関する事項 | 正答率は市の平均より2p、全国の平均より5p上回っている。 ○文脈に即した漢字の書きの正答率が高いことは、普段の授業時に漢字小テストを実施している効果だと考えられる。 ●語句の意味を理解する力に課題があり、語彙力の不足が見られる。 | ・漢字小テストの定期的な実施を継続するとともに、AIDリル等を活用し、漢字力の定着を図りたい。 ・語句の意味を、授業での読み取りやワークブックを活用して調べるなど、知識として学ぶだけでなく、短文作り等で日常で使える力として身に付けさせるようにする。 |
| (2) 情報の扱い方に関する事項 | 正答率は市の平均より5.1p、全国の平均より2.8p下回っている。 ●意見と根拠や、具体と抽象との関係など、情報同士のつながりについての理解に課題が見られる。 | ・説明的文書を読み取る際や、意見文を書く際などに、ワークシートを工夫し、意見と根拠を明確に意識させる。 ・まとまりごとの関連性や文脈をとらえるなど、読み取る力の育成を意識した指導の充実を図る。 |
| (3) 我が国の言語文化に関する事項 | 正答率は市の平均より3.1p、全国の平均より1.2p下回っている。 ○歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む設問の正答率は、市や全国の平均より低いものの、8割を超えている。 ●古文の文章と現代語の文章を対応させ、内容を捉える力に課題が見られる。 | ・古文の音読を重視し、歴史的仮名遣いの読みを身に付けさせる。また、AIDリルを活用して、繰り返し学ばせて定着を図る。 ・古文の重要語句については、小テストを行ったり、現代語の文書との対比をすることで意識させていきたい。 ・学校おすすめ図書や、教科書作品に関する本の紹介を積極的に行い、自分の考えを広げたり深めたりする読書ができるよう、選書の力の育成を図る。 |
| A 話すこと・聞くこと | 正答率は市や全国の平均よりやや高い。 ○話の内容を捉え、知りたい情報に合わせ効果的に質問をすることができる。 ●聞き取ったことを基に、目的に合わせて自分の考えをまとめることに課題が見られる。無回答率も11.3pと高くなっている。 | ・相手の意見を聞き、必要に応じて質問しながら、自分の考えと相手の考えとの共通点や相違点を捉えられるよう、話し合い活動の充実を図る。 ・話の内容や、話し合いの話題の中心を的確に捉え、一人一人が自分の考えをしっかりと持ち、相手に伝えられる力を育てる授業の工夫を行う。 |
| B 書くこと | 正答率は市の平均より4.4p、全国の平均より3.5p下回っている。 ●読み手の立場に立ち、陳述の仕方を確かめ、自らの文章を整える力に課題がある。 | ・様々な形の文書を書く機会を多く設定し、相手を意識した文章表現を用いることの大切さを認識させていく。 ・文章を書く際に、自分の文章の推敲だけでなく、他の人の文章を読んだり、直したりする活動を設定し、よりよい文章表現や陳述の仕方を身に付けさせる。 |
| C 読むこと | 正答率は市の平均より4.5p、全国の平均より2.9p下回っている。 ●文章の中心的部分と付加的部分の叙述を基に、要旨を捉える力に課題がある。 | ・多くの文章を読む機会を設定し、読み比べたり、構成や展開を捉えたりする指導を通して、読む力を育成する。 ・段落ごとの要旨の確認や要約などの活動を通し、論理的な文章を理解する力を育てる。 |